

令和7年度 諫早市立喜々津中学校 学校経営方針

教育方針等

憲法・教育基本法・学校教育法に基づき、長崎県・諫早市の教育方針等にのっとり、本校教育目標の達成を図る

1 本校の教育方針

法令及び諫早市教育委員会の教育方針を踏まえ、本校の実態を考慮し、望ましい集団生活を通して、徳・知・体の調和のとれた、心身ともに健やかで、活力のある生徒の育成に努める

2 校訓・教育目標

校 訓 自立・創造・敬愛

教育目標 心豊かでたくましく、主体的・協働的に歩む生徒の育成

目指す姿

- (1) 学校の姿 ～日の光の射すような 心を灯すような 明るく爽やかな学校～
・愛情と活力にあふれる学校 ・学ぶ喜びと生きる力を育む学校 ・心身の健康を育む学校
- (2) 生徒の姿
・心も身体もたくましい生徒 ・朗らかに思いやり、支え合う生徒 ・進んで学ぶ生徒
- (3) 教師の姿
・生徒を大切に作る教師 ・生徒の力を高める教師 ・生徒に笑顔と自信をもたらす教師

3 スローガン 人に優しく 自分は楽しく みんなで幸せになる

人に優しく するために、正しく、柔軟にものごとを感じる心
自分は楽しく 過ごすために、強く、たくましく、前向きな心
そしてどちらにも必要な、変化を恐れない心 を育成していき、
生徒も職員も保護者も地域も みんなで幸せになる

4 努力目標

- (1) 学力向上
・家庭学習の習慣化 ～身に付く家庭学習～ ・教科指導、授業の効力発揮 ～身に付く授業～
・ICTの効果的な運用 例) デジタル教科書、タブレットの積極的な活用
- (2) 生徒指導の徹底
・自己肯定感、自己有用感の醸成 ・基本的な生活習慣の育成
・先回りの指導 (早期発見・対応の前) =脱: 対処療法
・褒めて伸ばす ～褒めどころを仕組む～ 例) 挨拶、時間、掃除 生徒会との共鳴
- (3) 学年・学級経営の充実
・共通理解に基づく同一ベクトルの指導 ・教室環境の整備 ・特別支援教育の充実
・生徒と教師の望ましい人間関係の醸成 ・助け合い、励まし合う集団づくり
- (4) 道德教育の充実
・日常生活に照らした、人権意識、規範意識の高揚、道徳的実践力の育成
・道徳の授業、人権平和学習を通じた相互理解、尊重する心の育成
・ぬくもりのある評価にかかる日常研修の推進
- (5) 特別活動の充実
・協働意識の高揚、自治的活動の充実 ・図書室の活性化、利用促進、読書教育の充実
- (6) 総合的な学習の時間の充実
・生徒自身が自立した学習姿勢の後押しのための場づくりの構築と設定
・現行カリキュラムの実践、さらなる発展に向けた検討、修正、変更
- (7) 進路指導の充実
・個性・適性の把握と適切な生き方指導 ・進路相談の充実と自己実現への意欲の喚起
- (8) 体力の向上と健康・安全の保持・増進
・望ましい食生活と健康生活の習慣化 ・安全教育の推進 ・体力向上と忍耐力の育成
・部活動の活性化 (地域クラブへの移行を視野に) ・施設・設備の安全の維持
- (9) 家庭・地域の連携
・信頼される職員集団づくり ・PTA・地域との望ましい協働